

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和 5 年 10 月 30 日 (配布14 回収12 未配布(配布時利用なし)0)

事業所名：のぞみ学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	指導訓練室1室 相談室1室 トイレ洋式2 洗面設備1 台所あり 事務室あり	12				安全に配慮しスペースの確保を維持していく
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	常勤 2名 非常勤2名 に加え、 長年来て頂いてるボランティアの方が3名	12				利用人数・介助内容を考慮し適切な職員を配置していく
	3	生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	指導訓練室バリアフリー トイレ洗面は障害特性に対応している。相談室はパーテーションで区切られており談話の漏洩等はない	12				児童にわかりやすく・使用しやすい環境を整備していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	支援内容に応じて訓練室・ホールを使用している 業務開始前終了後適切に、清掃を行い清潔を保っている	12				清潔で快適な生活空間を確保していく
適切な支援の提供(保護者確認)	1	子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	利用開始前保護者・児童にアセスメントを行い支援計画を作成。児童の課題に合わせ支援計画を変更している	12				保護者・児童に適切なアセスメントを行い支援計画を作成していく
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	分かり易い支援内容の記載をしている	12				その都度必要な支援項目を設定し保護者にも分かり易い支援内容を設定していく
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	支援計画の目標に合わせ支援を行っている	12				支援計画の目標を周知し支援内容を徹底していく
	4	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	児童の興味のある課題作成を行い工夫している	12				その都度必要なプログラムを考えていく
	5	児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会	コロナ過で障害のない子供と活動する機会までは至っていないが障害のない兄弟が来てくれる時があった	4	4		4	コロナが治まり交流が出来るようになれば今後交流する機会を設けていく
保護者等への 説明等	1	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	保護者への支援・行事内容・利用者の負担については適時 お知らせを発行し説明している	12				今後もより一層丁寧な説明を行っていく
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	支援内容の説明を行っている	12				支援計画を示しながらより一層丁寧な説明を行っていく

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和 5 年 10 月 30 日 (配布14 回収12 未配布(配布時利用なし)0)

事業所名：のぞみ学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
保護者への説明等 (続き)	3	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	10	1		1	保護者に日常の行動を適時お知らせし障害に対する理解を深めていく
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12				引続き保護者との連絡を密に取り共通理解を職員にも周知徹底していく
	5	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				悩み・相談に対して適切な対応と助言を行っていく
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12				保護者会を11月18日(土)に開催予定
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12				引続き苦情に対して迅速かつ適切に対応していく
	8	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				なお一層の配慮を行っていく
	9	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	12				定期的な会報を考えていく
	10	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12				個人情報の取り扱いについて周知徹底していく
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11			1	各種マニュアルに対して保護者への周知徹底を行っていく
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			1	訓練実施状況を保護者に周知していく
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	12				デイに来たいと思って頂ける放課後デイを続けていく
	2	事業所の支援に満足しているか	12				今後もマンネリ化せずそれぞれの特性にあった支援を行っていく

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和 5 年 10 月 30 日 (配布14 回収12 未配布(配布時利用なし)0)

事業所名：のぞみ学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
適切な支援の提供 (事業所内)	1	チーム全体での活動プログラムの立案	全職員で活動プログラムを検討している	/				職員全体でより個別の活動プログラムを立案し周知していく
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	各児童の支援計画を日常生活力・学習習慣・集団適応能力別に目標を決め作成している					適切なアセスメント・モニタリングを行いその都度必要な目標を設定していく
	3	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に申し送りを実施している					支援開始前に支援内容の周知・役割の確認を行っていく
	4	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に職員間の振り返り・管理者への報告は毎日行われている					引続き職員間の振り返り・管理者への報告を毎日行っていく
	5	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	全児童の連絡張の作成 児童別の支援経過記録 事業所業務日報の作成					引続き記録の徹底・支援内容の改善を速やかに行っていく
	6	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	時期に応じて評価を行い支援計画の更新を行う					適切なモニタリングを行いより個別の支援計画の見直しを行っていく
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	保護者の希望を考慮して支援を行っている					今後も保護者の希望を考慮して支援していく
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	適時カンファレンスを行っている	/				PDCAサイクルを全ての職員が参画し周知出来るようにします
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価を活用していない					外部評価を検討します
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	入職時の新人研修 虐待研修・スキルアップ研修を年に1回ずつ行う 機会があれば外部研修への参加を促している					職員の研修会の参加を推進していきます
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットを作成し職員間で周知している					ヒヤリハットを活用し事故に至らないよう十分に注意していく

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和 5 年 10 月 30 日 (配布14 回収12 未配布(配布時利用なし)0)

事業所名：のぞみ学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	/				今後も担当者会議の参加要請があった場合参加していく
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	/				児童の通う学校と情報の共有を密にしていく 学校とのカンファレンスを行う
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	/				学校卒業後円滑に移行できるよう情報提供していく
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	/				9月20日の巡回支援の提案を実施している
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	/				コロナが治まれば行事に対して近隣の高齢者施設に声をかけていく
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	/				アレルギーに対して周知徹底していく
虐待・拘束	1	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	/				定期的な研修を実施し虐待を起こさせない
	2	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	/				身体拘束に対しての実施の仕方を再度確認し身体拘束を行う場合に備える